
ロバート・ウォルターズ・ジャパン、 最も成長の著しい人材サービス企業「グロース・カンパニー・オブ・ザ・イヤー」を受賞 英リクルートメント・インターナショナル主催のアワードで、3冠を得て最多受賞企業に

グローバル人材の転職を支援する人材紹介会社のロバート・ウォルターズ・ジャパン株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：デイビッド・スワン）は6月29日、人材業界の専門媒体「リクルートメント・インターナショナル（Recruitment International）」（本社：英国）が東京アメリカンクラブ（東京都港区）で開催したリクルートメント・インダストリー・アワード - ジャパン 2018にて、国内で最も成長の著しい人材サービス企業に贈られる「グロース・カンパニー・オブ・ザ・イヤー」をはじめ3つの賞を受賞しました。

日本国内の人材サービス各社を対象に発表された18部門のうち、当社は3冠を得て最多受賞企業となりました。グロース・カンパニー・オブ・ザ・イヤーに加え、国内の金融・財務分野の採用・転職支援で過去3年間に最も顕著な功績を収めた企業に贈られる「バンキング&ファイナンス・リクルートメント・カンパニー・オブ・ザ・イヤー」を受賞したほか、各社の人材サービス業務を後方支援するバックオフィス（管理・支援部門）の活動を表彰する「ベスト・バックオフィス・チーム・オブ・ザ・イヤー」にマーケティング部（2回連続受賞）が選ばれました。

ロバート・ウォルターズ・ジャパン代表取締役社長のデイビッド・スワンは次のように述べています。
「今回いただいた名誉ある3つの賞は、当社従業員の日々の努力の積み重ねを評価いただいたものと考え、大変光栄に思います。今後とも、当社に厚い信頼を寄せてくださる企業各社様の採用支援と、更なる飛躍にチャレンジされるグローバル人材の皆様の転職支援に従業員一丸となって尽力してまいります。」

ロバート・ウォルターズ・ジャパン株式会社について(<https://www.robertwalters.co.jp/>)

ロバート・ウォルターズは1985年に英国・ロンドンで設立され、世界28カ国の主要都市に拠点を持つ、スペシャリストのためのグローバル人材紹介会社です。ロバート・ウォルターズ・ジャパンは同社の日本オフィスで、バイリンガル人材に特化しています。2000年に東京オフィスを、2007年には大阪オフィスを開設。グローバル企業、日系企業とともに世界有数のトップ企業から新規参入企業、中小企業に至るまで、多岐に渡る業種・職種、正社員および派遣・契約社員と幅広い採用ニーズに応えた人材紹介をおこなっています。ラグビー日本代表のオフィシャルスポンサー、各種NPOの支援など、日本社会への貢献にも積極的に取り組んでいます。

<本件に関するお問い合わせ先>

ロバート・ウォルターズ・ジャパン株式会社 広報

TEL : 03-4570-1500 e-mail : info@robertwalters.co.jp